

# 難病の方の障害福祉サービス等の利用について

身体障害者手帳などの有無に関わらず

**難病の方も心身の状況に応じて、障害福祉サービス・移動支援事業・補装具費・日常生活用具給付事業を利用できます。**

## 対象となる方

**国で定める359疾病に該当する方**

詳細は札幌市のホームページをご確認ください。

札幌市 障害者総合支援法の対象疾病(難病等)について

検索

※ 介護保険の対象となる方は、介護保険サービスのご利用となります。

## 主なサービスの内容

- 居宅介護 ヘルパーが自宅を訪問し、入浴、排せつ、食事の介護などを行います。
  - 短期入所 介護する方が病気などの場合に、短期間、施設に入所しながら入浴や排せつ、食事の介護などを行います。
  - 就労継続支援 一般企業での就労が困難な方への働く場の提供、就労に必要な知識や能力の向上のための訓練などを行います。
  - 移動支援 単独では外出が困難な方に対し、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動や社会参加のための外出支援を行います。
  - 補装具 車いすや歩行器などの購入・修理・借受けに必要な費用を支給します。
  - 日常生活用具 日常生活の便宜を図るため、入浴補助用具や電気式たん吸引器などの用具を給付します。
- ※ 上記は対象となるサービスの一例です。その他、詳しくは下記連絡先までお問い合わせください。
- ※ 所得に応じた利用者負担があります（市民税非課税世帯、生活保護の方は無料）。

## 利用手続き

お住まいの区の区役所保健福祉課で申請を行ってください。区役所では、心身の状況や介護者の状況などをふまえて、サービスの支給決定を行います。

※ 特定医療費（指定難病）受給者証など、難病に関する疾病名のわかる書類をお持ちください。

## 連絡先

詳細は、お住まいの区の区役所保健福祉課までお問い合わせください。

区役所	電話番号	区役所	電話番号
中央	231-2400（代表）	豊平	822-2400（代表）
北	757-2400（代表）	清田	889-2400（代表）
東	741-2400（代表）	南	582-2400（代表）
白石	861-2400（代表）	西	641-2400（代表）
厚別	895-2400（代表）	手稲	681-2400（代表）

※ 難病に関する療養生活の相談は、各区健康・子ども課となります。

## ～在宅療養をされている方へ～

日頃から災害や医療機器の故障等に対応できるよう、次のような確認・準備を行ってください。

### 医療機器の定期点検と、バッテリー等の状態の確認を行きましょう。

お使いの医療機器の状態がわからない方は、メーカー・取扱業者にご相談ください。

停電時にすぐ連絡が取れるよう、メーカー・取扱業者の連絡先を確認しておきましょう。

#### ◆人工呼吸器使用の方

- ・内蔵バッテリーの有無・バッテリーの寿命の確認をしましょう。
- ・外部バッテリーもしくは予備機の備えをしましょう。
- ・アンビューバックが用意できる場合は用意しましょう。
- ・車のシガーソケットから充電可能な機器の場合は専用のアダプターを備えましょう。
- ・予備のチューブや衛生セットを持ち運べる状態で保管しておきましょう。

#### ◆吸引器を使用している方

- ・内蔵バッテリーの有無・バッテリーの寿命の確認をしましょう。
- ・外部バッテリーもしくは予備機の備えをしましょう。
- ・電源を使用しない手動式・足踏み式の吸引器の備えをしましょう。
- ・予備のチューブや衛生セットを持ち運べる状態で保管しておきましょう。

#### ◆在宅酸素療法をしている方

- ・予備の酸素ポンベの備えをしましょう。
- ・火気厳禁なので、使用方法・保管場所にも注意をしてください。
- ・移動用のキャリーを備えましょう。
- ・予備のチューブや衛生セットを持ち運べる状態で保管しておきましょう。

#### ◆人工透析中の方

- ・在宅で人工透析をしている方は、内蔵バッテリーの有無・バッテリーの寿命の確認をしましょう。
- ・外部バッテリーの備えをしましょう。
- ・低カリウム・エネルギーの多い非常食（カロリーメイト・減塩タイプの保存食）を備えましょう。
- ・水分補給ができるよう保存水を備えましょう。

#### ◆インスリン・成長ホルモン等の冷蔵保存を要する薬剤を使用している方

- ・冷蔵保存状態確保のため、クーラーバッグ、保冷剤の備えをしましょう。
- ・薬剤の保管方法については病院・薬局や薬剤メーカーにお問い合わせください。  
\*冷凍してはいけないものもあります。
- ・注射器・衛生セットも備えましょう。

#### ◆服薬中の方

- ・非常時に持ち出せるよう、携帯用に予備の薬を備えましょう。

#### ◆体温維持が困難な方

- ・気温上昇に伴う、体温上昇に備え、クールベスト・保冷剤（保冷枕）・クールマット・冷却マットの備えをしましょう。
- ・気温低下に伴う、体温低下に備え、カイロ・アルミブランケット・毛布などを備えましょう。

#### ★共通事項

- ・ライト、非常食や水、携帯用ラジオ、現金等の非常時必要なものを整理しておきましょう。
- ・お薬手帳がある場合には、お薬手帳に疾患に関すること・緊急連絡先をメモしておきましょう。
- ・緊急避難先・通院先の病院・介護事業所等の連絡先を確認し、メモしておきましょう。

\*札幌市では、バッテリー・アンビューバック・酸素ポンベの購入等に対する補助事業等はありません。ご了承ください。

連絡先：札幌市保健所健康企画課難病医療係 電話011-622-5153